

本紙に関するアンケート調査へのご回答、ありがとうございます。送り先や部数に変更を求められた分については、早速郵送リストを改めるようにします。紙面内容などについても、前回のように数多くのコメントをいただきました。代表的なコメントをあげてみます。

●いわゆる「広報臭」のない新鮮な広報紙だと思う。現行の編集方針で続刊していただきたい。

●単なる公報紙以上に、毎号かなり質の高い、読みこたえのある記事が載っており、いつも楽しみにしています。

●一般的にかたさが感じられる。官報的感じをなくして欲しい。

●カナダの国なり、歴史なりを知るには非常に効果ある編集で、その点は編集陣を評価できる。反面、さし障りのない記事、将来性を扱った記事、自画自賛的な内容の記事が多過ぎると思う。決して悪い点を記事にしろというのではなく、国民の身近な問題や、今一番カナダ国民が関心をもっている事柄等を豊富に取り入れて欲しい。

●毎回内容ががたすぎる。時にはウィットに富んだ話、ジョーク等があれば、もっとカナダを知り、身近なものに感じるようになると思う。

●カナダの政治・経済・文化と幅広い分野の記事を読むことにより、カナダそのものをより深く理解でき、マスコミでは得られない貴重な事柄に触れることができる。

●なかなかカナダの身近な問題がよく

取りあげられておりますが、もう少しやさしく表現されるとありがたいと思います。

●紙数の割にはよくまとまって、カナダを大変理解し易く紹介しています。

●もっと文芸・芸術の紹介を。

●社会問題や社会福祉に関する情報が欲しい。

●科学・技術情報を多くして欲しい。

●特に交通関係の記事を期待している。

●精神医学、心理学、社会学関係の記事も加えて欲しい。

●輸出入に関する具体的記事を。

●造船、海運、海軍、沿岸警備隊艦船の記事を多くだして下さい。

●林業、製材関係のニュースをお願いしたい。

●政治的、歴史的内容が多いようですが、もっとカナダの人々の実生活の様子も紹介すれば、興味深さも増すと思う。

●政治、経済、社会、文化、その他各方面から、重要なテーマの特集を組んだらいかがでしょうか。

●日加関係の記事を歓迎する。

●カナダの経済事情、中小企業の動向について知りたい。

●経済、社会保障問題、連邦法と州法の法的構成と運用に関する記事を載せて欲しい。

●漁業関係の紹介記事が少ないと思う。

●スポーツ記事を連載して欲しい。

●観光に関する記事をもっと多く。

●翻訳とは違った日本語らしい表現に、もう少し工夫願いたい。

●経済記事には表やグラフをつけ、その出所も示して欲しい。

●英文、仏文の記事は、ものによっては原文のまま掲載せたいかがですか。

●ファイルできるようにして欲しい。

その他、いろいろなコメント、ご提案やご要望をいただきました。ひとつひとつにお答えすることは、スペースの都合上、とてもできませんので、編集方針について二、三述べるだけにとどめたいと思います。

本紙は、カナダにご関心をもついろいろな分野の指導的な方々に、カナダについてもっと知っていただくために発行されたものです。カナダと日本の関係は貿易に偏重している傾向があるため、できるだけ政治や文化あるいは科学などの領域についてもよく理解してもらい、カナダに対してバランスのとれた認識をもっていただきたい——それが発行の主旨です。

そこで私共としましては、観光とか、産業・経済に関するこまかい動き、あるいはその他の一般的なニュースについては、できるだけマスコミに報道していただきたい、そして皆様にはそういう情報をご利用いただきたいと願っております。重要でありながらマスコミであまり報道されないことがら、あるいは報道されるけれども背景説明を要することがら、そして日本人にもっと知っていただきたいことがら——そういうものを取上げるのが私共の使命だと考えております。その際、「臭い物にはふた」をするという態度でないことは、日系カナダ人特集やケベッ

ク特集でもお分りいただけたと思います。

確かに、大使館広報紙として、一般のマスコミにはないそれなりの制約はあります。商業紙と広報紙はあくまで異質のものです。それから編集陣の時間的制約や能力的な制約もあります。そういう制約はありますが、できる限り皆様のご要望に沿って紙面を充実させるよう努力するつもりですので、今後ともよろしくご協力をお願いします。

特にご希望の多かった市民生活に関する話題については全く同感です。これからできるだけ取上げるようにします。

なお、当大使館では、本紙のほかに次のような印刷物も発行または配布しております。観光、通商に関する情報、あるいは英文による情報をご希望の方は、どうぞお申込み下さい。カッコ内は申込み先です。

「カナダ通商ニュース」(カナダ大使館通商部)

「かえてトラベルニュース」(東京都港区赤坂八丁目五十三二 山勝ビル、カナダ政府観光局)

「International Perspectives」(カナダの外交や国際問題に関する評論誌(当広報部一部数に制限あり))

「Canada Weekly」(当広報部一部数に制限あり)

「背景説明レポート」やその他の一般的な広報資料も用意しています。

それから、ファイルしやすいように、今号から内側の空白部を少し多めにとりました。

広報部

本誌アンケートについて